

マーケットの動き (2020年9月7日～9月11日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

ハイテク株を中心に売りが続いたほか、米国政府はSMIC（中芯国際集成电路製造）に対し新たな規制を検討していると伝えられたことや、新型コロナウイルス追加経済対策法案が事実上否決されたことが株価の重石となりました。

欧州株式市場は、英ポンドの上昇一服が好感され前週末比で上昇しました。

投資環境見通し (2020年9月)

外国株式相場は各国中央銀行が供給する大規模な流動性に支えられる状況が続く

米国では、新型コロナウイルスの感染拡大ペースが鈍化しており、景気回復基調が続くとみられますが、追加の財政政策策定の遅れから、今後の回復基調が鈍化する可能性もあります。一方、欧州では新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念され、景気回復ペースの鈍化が予想されます。

外国株式相場は、各国中央銀行が供給する大規模な流動性に支えられる状況が続くとみています。FOMC開催が近づくとともに変動率が高まる可能性はありますが、緩和的な金融政策が長期化するとみられることに加え、コロナ禍においても好調な業績を維持できる企業が多くみられることから、悪材料から下押す場面があっても一時的にとどまるとみています。

	9月11日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,340.97	▲2.51%	0.22%	21.87%	11.33%
NYダウ	27,665.64	▲1.66%	▲0.08%	17.46%	1.95%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

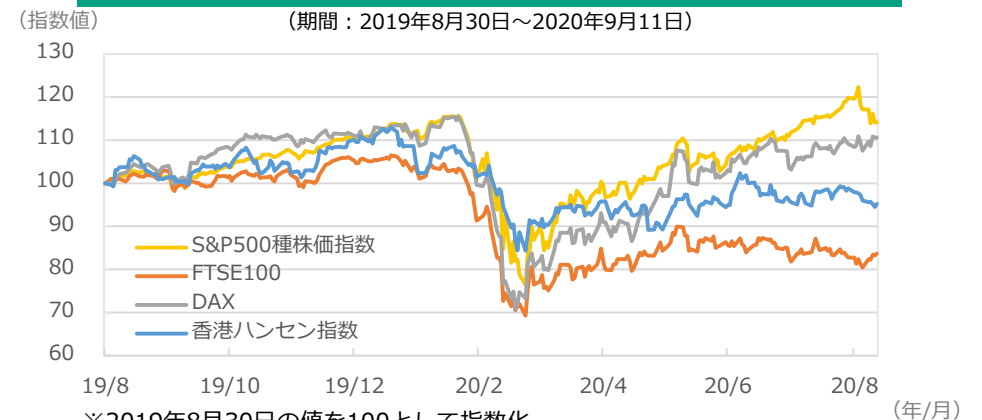
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202009_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年8月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成